

# 明星



<http://www.kameyama.mie.jp/kblog/shirakawa/>

白川小学校だより

亀山市立白川小学校 第16号

令和5年9月15日（文責：平野）

「であい ふれあい そして未来へ」 ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

## ☆9月7日（木）～8日（金）高学年キャンプに行ってきました！☆

先週の、9月7日（木）～9日（金）、津市のマリーナ河芸で高学年キャンプを実施しました。台風13号の接近で、海や天候が荒れるのではないかと心配されましたが、2日間通して、活動中はほとんど雨にふられることはなく、過ごすことができました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、宿泊を伴わないデイキャンプに予定を変更したため、今回の参加者全員が白川小学校で初めての宿泊を伴う活動となりました。

1日目は、マリーナ河芸と田中川河口でカヤックを行いました。5・6年生は、昨年度経験していたこともあり、比較的短時間で全員がカヤックに乗り込み、2人1組で力を合わせて、マリーナ河芸を出発することができました。夕ご飯は、班ごとに仕事を分担し、パエリアを作りました。エビをさばいたり、イカをさばいたりする班、ピーマンや玉ねぎ、にんにくを準備したりする班に分かれました。大きな鍋で炊き上げる間、みんなで浜に出て、ビーチクリーン活動をしました。活動しながら、きれいな貝殻を集める児童もいました。



夕食後は、各班で考えたゲームに取り組みました。ジェスチャーゲームや

ファイブヒントゲームなど工夫のこらされたゲームで、みんなで盛り上がりました。

1日目は、この後入浴をし、就寝となりました。

2日目の朝は、河芸の海は黒い雲で覆われ、台風の接近を感じさせる景色が広がっていましたが、朝食の時間には、雨もあがり、過ごしやすい曇りの天気となりました。

朝食後は、貝殻で写真のフレームを飾りつけする、貝殻工作をしました。前日に河芸の海でとった貝殻を使う児童もいました。それぞれが丁寧にフレームを仕上げていました。

そのあとは、いわしの背開き体験をしました。生の魚の内臓を取ったりするのに少し戸惑う子もいましたが、思った以上にたくさんの児童が抵抗なくさくさくと魚をさばっていました。

コロナの影響で4年間実施できなかった、宿泊を伴う高学年キャンプでした。久々の実施にもかかわらず、子どもたちはいきいきと活動に参加し、自主的に動く姿が随所にみられました。また、なかよし班を中心に学年のわくを超えて協力したり助け合う姿も見られました。今回の経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思いました。



## ☆亀山中学校の職場体験学習体験生徒を受け入れました！☆

9月13日(水)から、白川小学校出身の亀山中学校2年生の生徒さん1名が職場体験学習で活動してくれています。

1日目は、3年生の英語活動の時間に、英語のクイズを出してもらったり、2日目には、川口図書館アドバイザーの授業の支援をしてもらったりしました。白川小の子どもたちはあこがれのまなざしで中学生の活動の様子を見守っていました。

